

〈特集「アスペクト」〉

スペイン語のアスペクト Aspect in Spanish

喜多田 敏嵩
Toshitaka Kitada

東京外国語大学大学院総合国際学研究科
Graduate School of Global Studies, Tokyo University of Foreign Studies

要旨: 本稿は、特集補遺「アスペクト」(『語学研究所論集』第15号, 2010年, 東京外国語大学) に寄与するものである。

Abstract: This report contributes to the special cross-linguistic study on ‘Aspect’ (*Journal of the Institute of Language Research* 15, 2010, Tokyo University of Foreign Studies).

キーワード: スペイン語、アスペクト

Keywords: Spanish, aspect

今回のアンケート調査は、アルゼンチン出身の母語話者1名の協力を得た。

(1) ミゲルは もう来た。

(1)-1. Miguel ya ha llegado.

Miguel	ya	ha	lleg-ado.
Miguel	already	have.IND.PRES.3SG	arrive-PP

(1)-2. Miguel ya llegó.

Miguel	ya	lleg-ó.
Miguel	already	arrive-IND.PST.3SG

(1)-1 のように現在完了を用いるか、(1)-2 のように点過去 (完了過去の単純形) を用いることで表現する。インフォーマントは点過去を用いた (1)-2 を問題なく容認できる言い回しであると判断したが、これはアルゼンチンが完了過去の表現に関して単純過去の優先度が高い地域であることが関係している。したがって、現在に近い過去において完了した動作を表す場合、例えばミゲルの到着が直近の出来事であり、ミゲルが今もここにいる場合、(1)-1 の現在完了の使用を優先し、(1)-2 のような単純過去を容認しにくい地域の話者が存在することをここで断っておく。

(2) ミゲルは もう来ている。

(1)-1, (1)-2 と全く同じ表現になるので、割愛する。



本稿の著作権は著者が保持し、クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際ライセンス(CC-BY)下に提供します。
<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

(3) ミゲルは まだ来ていない。

(3)-1. Miguel no ha llegado todavía.

Miguel	no	ha	lleg-ado	todavía.
Miguel	NEG	have.IND.PRES.3SG	arrive-PP	yet

(3)-2. Miguel no llegó todavía.

Miguel	no	lleg-ó	todavía.
Miguel	NEG	arrive-IND.PST.3SG	yet

(3)-3. Miguel no está aquí todavía.

Miguel	no	est-á	aquí	todavía.
Miguel	NEG	be-IND.PRES.3SG	here	yet

(1)-1, (1)-2 を否定文にするか、(3)-3 のように繫辞動詞 *estar* を用いて「ミゲルはまだここに所在していない」という言い回しで表現することができる。

(4) ミゲルは まだ来ない。

(4)-1. Miguel no ha llegado todavía.

Miguel	no	ha	lleg-ado	todavía.
Miguel	NEG	have.IND.PRES.3SG	arrive-PP	yet

(4)-2. Miguel no llegó todavía.

Miguel	no	lleg-ó	todavía.
Miguel	NEG	arrive-IND.PST.3SG	yet

(4)-3. Miguel no llega todavía.

Miguel	no	lleg-a	todavía.
Miguel	NEG	arrive-IND.PRES.3SG	yet

(4)-1, (4)-2 は (3)-1, (3)-2 と全く同じ表現である。他にも (4)-3 に見られるように、動詞を現在形にすることも可能である。

(5) ミゲルは もう (すぐ) 来る。

(5) Miguel ya llega.

Miguel	ya	lleg-a.
Miguel	already	arrive-IND.PRES.3SG

(6) (あ!) ミゲルが来た!

(6)-1. ¡Ha llegado Miguel!

¡Ha	lleg-ado	Miguel!
have.IND.PRES.3SG	arrive-PP	Miguel

- (6)-2. ¡Llegó Miguel!
¡Lleg-ó Miguel!
arrive-IND.PST.3SG Miguel
- (6)-3. ¡Llega Miguel!
¡Lleg-a Miguel!
arrive-IND.PST.3SG Miguel
- (6)-4. ¡Ya llegó Miguel!
¡Ya llegó Miguel!
already arrive-IND.PST.3SG Miguel

現在完了、点過去、現在を用いることができる。このうち、アルゼンチンの母語話者が最もよく用いるのは、点過去を用いた (6)-2 であるが、当該人物が来ることを知っていた場合も (6)-4 のように ya(もう) と言った副詞句を付け加えるだけで、動詞の時制を変えることはないと言う。

- (7) 昨日ミゲルが来たよ。
(7) Ayer vino Miguel.
Ayer vin-o Miguel.
yesterday come-IND.PST.3SG Miguel
- (8) 昨日ミゲルは来なかったよ。
(8) Ayer no vino Miguel.
Ayer no vin-o Miguel.
yesterday NEG come-IND.PST.3SG Miguel
- (9) (私は) あのリンゴをもう食べた。
(9)-1. Ya he comido esa manzana.
Ya he com-ido es-a manzana.
already have.IND.PRES.1SG eat-PP that.DEM-F.SG apple
- (9)-2. Ya comí esa manzana.
Ya com-í es-a manzana.
already eat-IND.PST.1SG that.DEM-F.SG apple

(1) と同様、現在完了か点過去のいずれかが用いられる。

- (10) 私はあのリンゴをまだ食べていない。 / 私はあのリンゴをまだ食べない。
(10)-1. Todavía no he comido esa manzana.
Todavía no he com-ido es-a manzana.
yet NEG have.IND.PRES.1SG eat-PP that.DEM-F.SG apple

(10)-2. Todavía no comí esa manzana.

Todavía	no	com-í	es-a	manzana.
yet	NEG	eat-IND.PST.1SG	that.DEM-F.SG	apple

(10)-3. Todavía no como esa manzana.

Todavía	no	com-o	es-a	manzana.
yet	NEG	eat-IND.PRES.1SG	that.DEM-F.SG	apple

(10)-4. Todavía no comeré esa manzana.

Todavía	no	com-eré	es-a	manzana.
yet	NEG	eat-IND.FUT.1SG	that.DEM-F.SG	apple

現在完了を用いた (10)-1、点過去を用いた (10)-2 が「私はあのリンゴをまだ食べていない」を表し、現在形の (10)-3、未来形の (10)-4 が「私はあのリンゴをまだ食べない」に対応する。

(11) ミゲルは今（ちょうど）そのリンゴを食べています／食べているところです。

(11) Miguel está comiendo esa manzana.

Miguel	est-á	com-iendo	es-a	manzana.
Miguel	be-IND.PRES.3SG	eat-GRND	that.DEM-F.SG	apple

進行相は、繫辞動詞 *estar* と現在分詞を組み合わせることで明示的に表現することができるが、単なる継続は現在形や線過去（未完了過去）といった未完了時制のみで表されるのが通例である。

(12) 窓が開いている／窓が開いていた。

(12)-1. La ventana está abierta.

La-Ø	ventana	est-á	abiert-a.
ART.DEF.F-SG	window	be-IND.PRES.3SG	open.PP-F.SG

(12)-2. La ventana estaba abierta.

La-Ø	ventana	est-aba	abiert-a.
ART.DEF.F.SG	window	be-IND.PST.IPFV.3SG	open.PP-F.SG

限界動詞による結果状態の継続は、繫辞動詞 *estar* と過去分詞を組み合わせることで表現される。「窓が開いていた」は、過去における状態なので、(12)-2 にあるように *estar* が線過去の形をとる。なお、この形式は動作主・行為者を表す語句と共起することができない。

(13) 私は毎朝新聞を読む／読んでいる。

(13) Leo periódicos todas las mañanas.

Le-o	periódico-s	tod-as	la-s	mañana-s.
read-IND.PRES.1SG	newspaper-PL	all-F.PL	ART.DEF.F-PL	morning-PL

習慣を示す形式は現在形であり、(11) のような現在進行形が代わりを務めることはない。

(14) あなたは (あなたの) お母さんに似ている。

(14) Te pareces a tu madre.

Te	parec-es	a	tu	madre.
PN.REFL.2SG	seem-IND.PRES.2SG	to	POSS.2SG	mother

母語話者によれば、現在形以外に使用可能な形式はない。

(15) 私はその頃毎日学校に通っていた。

(15) En aquel entonces, iba a la escuela todos los días.

En	aquel-Ø	entonces	iba	a	la-Ø	escuela	tod-os
in	that.DEM-M.SG	then	go.IND.PST.IPFV.1SG	to	ART.DEF.F-SG	school	all-M.PL
	los	día-s.					
	ART.DEF.M.PL	day-PL					

過去における習慣は、線過去を用いるのが通例であり、英語の *used to* に相当する形式はない。

(16) 私は東京に行ったことがある。

(16)-1. He estado en Tokio.

He	est-ado	en	Tokio.
have.IND.PRES.1SG	be-PP	in	Tokyo

(16)-2. Estuve en Tokio.

Estuv-e	en	Tokio.
be-IND.PST.1SG	in	Tokyo

経験は、現在完了あるいは点過去を用いて表現される。なお、スペイン語において「～に行ったことがある」という経験を表現する場合、動詞 *ir* (行く) を用いるのではなく、所在を表す *estar* を用いて「～に所在・滞在したことがある」と表現するのが通例である。ただし、アルゼンチン人のインフォーマントによれば、*ir* を用いた言い回しが著しく不自然であるというわけではない。

(17) やっとバスは走り出した／走り始めた。

(17)-1. Finalmente el autobús empezó a andar.

Finalmente	el	autobús	empez-ó	a	andar.
finally	ART.DEF.M.SG	bus	begin-IND.PST.3SG	to	walk.INF

(17)-2. Finalmente arrancó el autobús.

Finalmente	arranc-ó	el	autobús.
finally	start-IND.PST.3SG	ART.DEF.M.SG	bus

起動相は、(17)-1 のように迂言形式の *empezar a* 不定詞 (～し始める) を用いるか、(17)-2 の *arrancar* (発進する) のように、起動相を語彙的意味に含む動詞を用いることで表現することができる。

(18) 昨日彼女はずっと寝ていた。

(18)-1. Ayer ella durmió todo el día.

Ayer	ella	durm-ió	tod-o	el	día.
yesterday	PN.NOM.F.3SG	sleep-IND.PST.3SG	all-M.SG	ART.DEF.M.SG	day

(18)-2. Ayer ella estuvo durmiendo todo el día.

Ayer	ella	estuv-o	durm-iendo	tod-o	el	día.
yesterday	PN.NOM.F.3SG	be-IND.PST.3SG	sleep-GNRD	all-M.SG	ART.DEF.M.SG	day

長時間の継続は、(18)-1 のように点過去を用いることで表現する。あるいは (18)-2 のように、進行形を構成する繫辞動詞 *estar* を点過去形にした (点) 過去進行形を用いることも可能である。

(19) 私はそれをちょっと食べてみた。

(19) Intenté comer un poco.

Intent-é	comer	un-Ø	poco.
try-IND.PST.1SG	eat-INF	ART.INDF-M.SG	little

迂言形式である *intentar a* 不定詞 (試しに～する) を使う。

(20) 彼はそれを皆に分け与えた。

(20)-1. Él se lo repartió a todos.

Él	se	lo	repart-ió	a	tod-os.
PN.NOM.M.3SG	PN.DAT.3	PN.ACC.M.3SG	distribute-IND.PST.3SG	to	all-M.PL

(20)-2. Él lo dividió entre todos.

Él	lo	divid-ió	entre	tod-os.
PN.NOM.M.3SG	PN.ACC.M.3SG	divide-IND.PST.3SG	among	all-M.PL

複数性のある間接目的語に対する多回的なアスペクト表現を表す専用の形式はなく、(20)-1 は点過去の形をとっている。なおアルゼンチンの母語話者によれば、(20)-1 (それを皆に配布した) は、話者の手元に配布物が残っていないと解釈される可能性があるため、「話者を含めた全員で均等に分配したこと」を明確に表現するには (20)-2 のような形をとるのが良い。ただし、(20)-2 における「みんな」(todos) は *entre* (among) が導く前置詞句の項になっており、動詞の間接目的語ではなくなっている。

(21) さあ、(私たちは) 戻るよ!

(21) ¡Volvamos!

¡Volv-amos!

return.SBJV.PRES.1PL

1 人称複数への命令・勧告には、接続法現在が用いられる。過去形などが用いられることはない。

(22) 地球は太陽の周りを回っている。

(22) La tierra gira alrededor del sol.
La-Ø tierra gir-a alrededor del sol.
ART.DEF.F-SG earth turn-IND.PRES.3SG around of.ART.DEF.M.SG sun

恒常的な真理は現在形で表現される。

(23) あの木は今にも倒れそうだ。

(23)-1. Ese árbol está a punto de caerse.
Es-e árbol est-á a punto de caer=se.
that.DEM-M.SG tree be-IND.PRES.3SG to point of fall.down.INF=PN.REFL.3

(23)-2. Parece que ese árbol va a caerse en cualquier momento.

Parec-e que es-e árbol va a
seem-IND.PRES.3SG that.CONJ that.DEM-M.SG tree go.IND.PRES.3SG to
caer=se en cualquier momento.
fall.down.INF=PN.REFL.3 in any moment

将然相は (23)-1 の *estar a punto de* 不定詞 (～しかかっている) のように迂言形式を用いて表現する。
(23)-2 に現れる *ir a* 不定詞はもともと未来・後時性を表す迂言形式 (～するだろう) だが、ここでは *estar a punto de* 不定詞に代わる将然相の表現形式として主動詞 *parecer* (思われる) の主語名詞節の中で用いられ、「あの木はいつ倒れてもおかしくない (と思われる)」という事態の表現に寄与している。

(24) (私は) あやうく転ぶところだった。

(24)-1. Por poco me caigo.
Por poco me caigo.
by little PN.REFL.1SG fall.down.IND.PRES.1SG

(24)-2. Casi me caigo.

Casi me caigo.
almost PN.REFL.1SG fall.down.IND.PRES.1SG

未実現の事態は、*casi/por poco* 現在形という形式で表現できる。

(25) 明日客が来るので、パンを買っておく。

(25) Voy a comprar pan porque mañana tengo un invitado.
Voy a comprar pan porque mañana tengo
go.IND.PRES.1SG to buy.INF bread because tomorrow have.IND.PRES.1SG
un-Ø invitado.
ART.INDF-M.SG guest

日本語の「～ておく」にあたる、準備を表す形式は存在しない。(25) は、未来を表す迂言形式 *ira* 不定詞 (～するつもりだ) を用いた訳出である。

(26) (私は) 東京に行ったとき、この袋を買った。

(26) Compré esta bolsa cuando fui a Tokio.

Compr-é	est-a	bolsa	cuando	fui	a	Tokio.
buy-IND.PST.1SG	this.DEM-F.SG	bag	when	go.IND.PST.1SG	to	Tokyo

(27) (私は) 東京に行く時／行く前に、この袋を買った。

(27)-1. Compré esta bolsa cuando iba a Tokio.

Compr-é	est-a	bolsa	cuando	iba	a	Tokio.
buy-IND.PST.1SG	this.DEM-F.SG	bag	when	go.IND.PST.IPFV.1SG	to	Tokyo

(27)-2. Compré esta bolsa antes de ir a Tokio.

Compr-é	est-a	bolsa	antes	de	ir	a	Tokio.
buy-IND.PST.1SG	this.DEM-F.SG	bag	before	of	go.INF	to	Tokyo

(27)-1 が「私は東京に行く時に (道すがら)、この袋を買った」、(27)-2 が「私は東京に行く前に、この袋を買った」を表すスペイン語である。

(28) (私は) 彼が市場でこの袋を買ったのを知っていた。

(28)-1. Yo sabía que él había comprado esta bolsa en el mercado.

Yo	sab-ía	que	él	hab-ía
PN.NOM.1SG	know-IND.PST.IPFV.1SG	that.CONJ	PN.NOM.M.3SG	have-IND.PST.IPFV.3SG

compr-ado	est-a	bolsa	en	el	mercado.
buy-PP	this.DEM-F.SG	bag	in	ART.DEF.M.SG	market

(28)-2. Yo sabía que él compró esta bolsa en el mercado.

Yo	sab-ía	que	él	compr-ó
PN.NOM.1SG	know-IND.PST.IPFV.1SG	that.CONJ	PN.NOM.M.3SG	buy-IND.PST.3SG

est-a	bolsa	en	el	mercado.
this.DEM-F.SG	bag	in	ART.DEF.M.SG	market

スペイン語には過去完了形 (*haber* の線過去形と過去分詞の組み合わせ) が存在するので、単純形の過去 (点過去・線過去) で示された過去の時点よりも以前に完了した事象を明確に表現することができる。ただし、「袋を買った」「知っていた」のように、どちらの動作が先行するかが文脈から明らかな場合は、(28)-2 のように複合形の過去完了に頼らず、単純過去で済ませることも可能である。

略号一覧

-	inflexion	GRND	gerund	PST	past
=	clitic boundary	IND	indicative	REFL	reflexive
1	first person	INDF	indefinite	SBJV	subjunctive
2	second person	INF	infinitive	SG	singular
3	third person	IPFV	imperfective		
ACC	accusative	M	masculine		
ART	article	NEG	negative		
CONJ	conjugation	NOM	nominative		
DAT	dative	PL	plural		
DEF	definite	PN	pronoun		
DEM	demonstrative	PP	past participle		
F	feminine	POSS	possessive		
FUT	future	PRES	present		

執筆者連絡先 : kitada.toshitaka.l0@tufs.ac.jp

原稿受理 : 2021 年 12 月 26 日